

高崎市児童相談情報管理システム導入者選定プロポーザル
評価基準表

	項目	評価の視点	配点																	
企画提案事項 (技術点)	実施、サポート体制	本業務を円滑に遂行することができる体制が整っているか。 研修、障害、問合せ対応等、円滑にサービス利用できるサポートがあるか。	5																	
	スケジュール	実施内容、方法等に対応するスケジュールは明確かつ現実的か。	5																	
	セキュリティ	不正アクセス、情報漏洩等を防ぐための情報セキュリティ対策は十分か。 ※仕様書別紙3「セキュリティ要件」はすべて満たすことが前提。	10																	
	機能の有用性	仕様書に示した機能または帳票が整っており、かつ有用なものであるか。 <ul style="list-style-type: none"> 機能の有用性及び帳票の有用性は、同様の視点から評価する。 機能要件回答書及び帳票要件回答書の必須項目に一つでも×がついている場合は、失格とする。 それぞれ、基礎点数 15 点、追加点数 5 点の配点とする。 基礎点数は、次のとおり算出する。 ① A、B 毎に次のとおり点数をつけ、合計する。(×は失格) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>○ 実現可能</td> <td>A = 3 点</td> <td>B = 2 点</td> </tr> <tr> <td>△ 代替方法等で実現</td> <td>A = 2 点</td> <td>B = 1 点</td> </tr> <tr> <td>× 実現不可能</td> <td colspan="2">失格</td> </tr> </table> ② 点数の合計が、満点（機能要件 228 点、帳票要件 236 点）のうち何パーセントかを算出した後、次のルールで採点する。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>95%以上</td> <td>15 点</td> <td>90%以上</td> <td>10 点</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>5 点</td> <td>80%未満</td> <td>0 点</td> </tr> </table> 機能または帳票が特に有用である場合は、追加点数を加算する。 	○ 実現可能	A = 3 点	B = 2 点	△ 代替方法等で実現	A = 2 点	B = 1 点	× 実現不可能	失格		95%以上	15 点	90%以上	10 点	80%以上	5 点	80%未満	0 点	20
	○ 実現可能	A = 3 点	B = 2 点																	
△ 代替方法等で実現	A = 2 点	B = 1 点																		
× 実現不可能	失格																			
95%以上	15 点	90%以上	10 点																	
80%以上	5 点	80%未満	0 点																	
帳票の有用性	② 点数の合計が、満点（機能要件 228 点、帳票要件 236 点）のうち何パーセントかを算出した後、次のルールで採点する。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>95%以上</td> <td>15 点</td> <td>90%以上</td> <td>10 点</td> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>5 点</td> <td>80%未満</td> <td>0 点</td> </tr> </table>	95%以上	15 点	90%以上	10 点	80%以上	5 点	80%未満	0 点	20										
95%以上	15 点	90%以上	10 点																	
80%以上	5 点	80%未満	0 点																	
独自性	高崎市の児童相談所のコンセプトである、「行動する児童相談所」に資するシステムとして、提案者独自の提案等に特に優れている点があるか。	20																		
価格評価（価格点）	適正かつ経済的な提案金額となっているか。	20																		
技術点			80																	
価格点			20																	
100			100																	